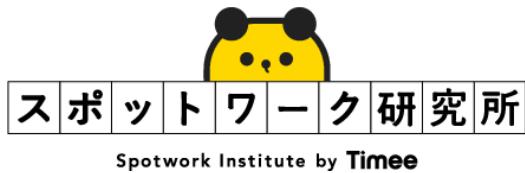


2025年10月30日

スポットワーク研究所客員研究員/第一生命経済研究所主席エコノミスト 星野卓也

スポットワーク市場
クオータリーレポート
2025年 3Q (2025年5月-7月期)



スポットワーク市場・クオータリーレポート(2025年3Q(2025年5月-2025年7月期))

- 2025年3Q(2025年5-7月期)の三大都市圏のスポットワーク平均時給は1,179円
(前年同期比+3.6%)
- 2025年3Q(2025年5-7月期)の全国のスポットワーク募集件数は364.3万件
(前年同期比+27.1%)
- 2025年3Q(2025年5-7月期)の延べ総労働時間(稼働実績)は2,327万時間
(前年同期比+24.6%)
- 2025年3Q(2025年5-7月期)の総賃金額(実績)は266億円(前年同期比+28.5%)

平均時給、募集件数、総労働時間は増加傾向。三大都市圏では職種の多様化が進む

2025年第3四半期(2025年5-7月)のデータによると、三大都市圏におけるスポットワーク平均時給は1,179円と、前年同期比で+3.6%の増加となりました。職種別にみると、当期は「外勤事務の職業」(前年同期比+10.0%)や「一般事務の職業」(同+5.1%)、「生活衛生サービスの職業」(同+5.0%)が高い伸びをみせました。三大都市圏以外の地域の平均時給は1,053円と前年同期比で+5.0%とより高い伸びとなっています。人手不足度合いが地方でより強くなっていること、近年の最低賃金の引き上げ率が地方でより高くなっていることを反映した動きと考えられます。2025年の最低賃金引き上げ率は全国加重平均で+6.3%の引き上げとなっており、次四半期(2025年8-10月)以降のスポットワーク平均時給上昇につながることが予想されます。

全国の募集件数については、2025年第3四半期(2025年5-7月)には全国で364.3万件と、前年同期比で+27.1%増加しました。地域別の特徴として、三大都市圏(同+22.1%)に対して三大都市圏以外での伸び率(同+36.1%)が引き続き高く、スポットワークの地方浸透が進んでいます。これは前四半期から継続してみられる傾向です。

職種別に募集件数をみると、案件数の多いスポットワークの中核職種「運搬の職業」、「商品販売の職業」、「接客・給仕の職業」が当四半期も全体の伸びを牽引しています。一方、スポットワークの一定の普及が進む三大都市圏では、前年同期からの増加数のおよそ半分(46.2%)を中核職種以外が占めるようになっています(三大都市圏以外では29.0%)。特に「生活衛生サービスの職業」、「社会福祉の職業」、「一般事務の職業」が高い伸びとなっており、スポットワーク職種の多様化が進んでいます。

2025年第3四半期(2025年5-7月)の延べ総労働時間(稼働実績)は、2,327万時間でした。前年同期からは+24.6%の増加となりました。また、タイミーでのスポットワークで生まれた賃金の総額は266億円(前年同期比+28.5%)でした。2024年に1,216億円程度に達したとみられる(参照：<https://spotwork.timee.co.jp/entry/report/marketsize-2024>)スポットワーク市場で

ですが、依然として伸び率が2割を超える力強い拡大が続いています。

スポットワーク研究所 客員研究員／第一生命経済研究所 主席エコノミスト

星野 卓也

図1：全国・スポットワーク募集件数（オファー）

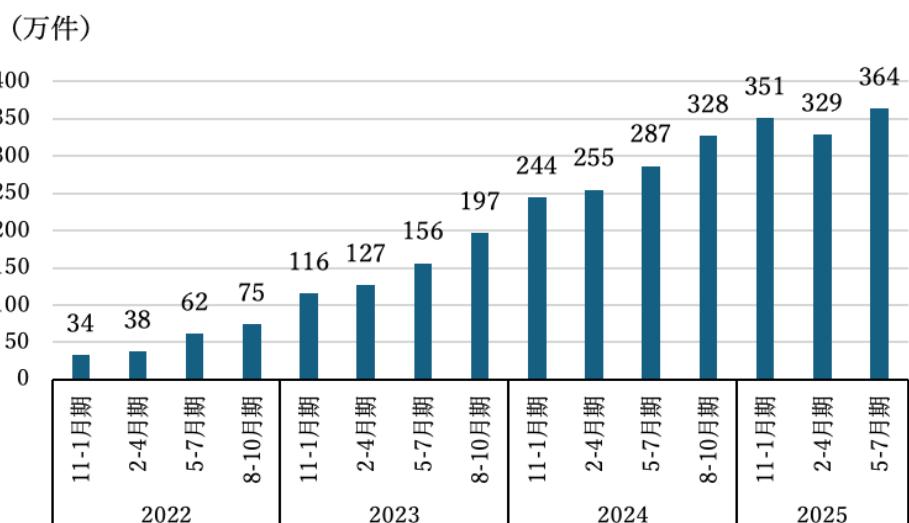


図2：三大都市圏・平均時給（オファー）

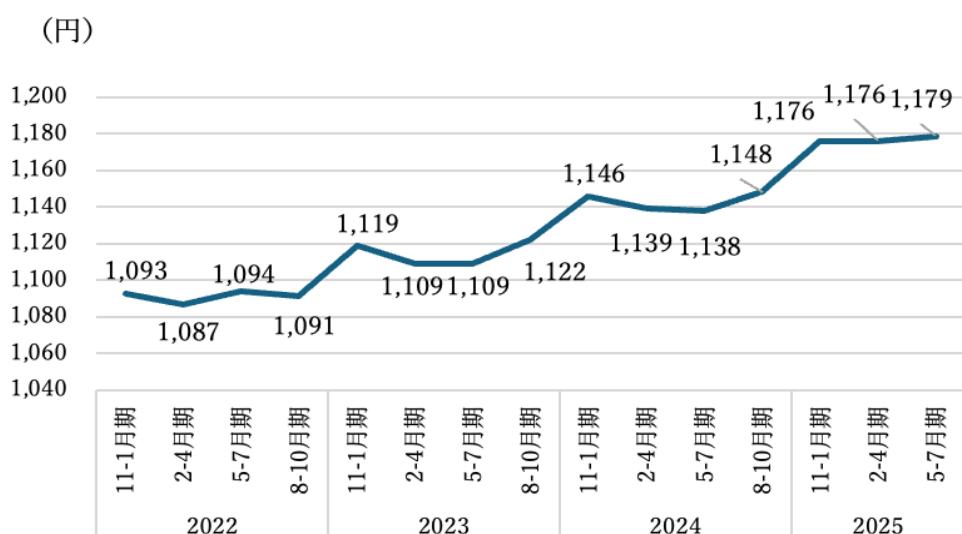
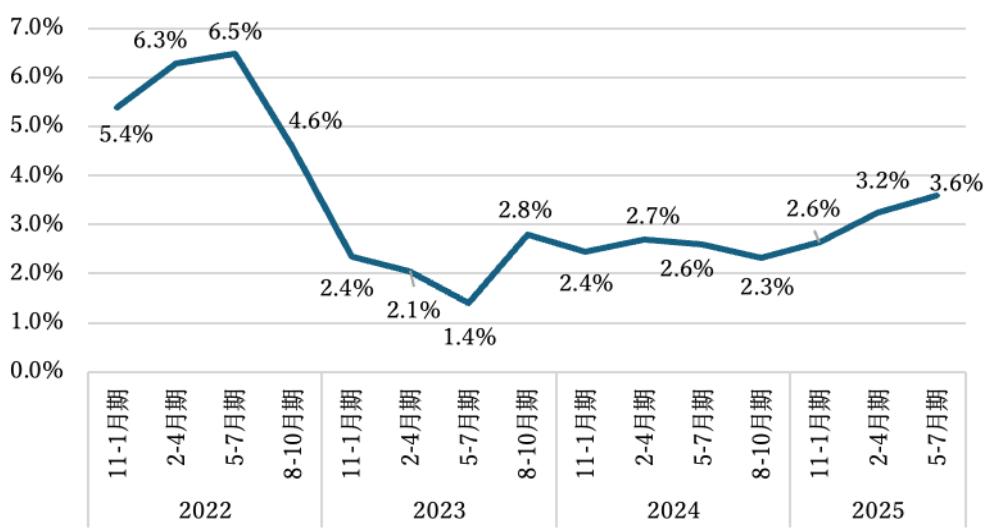


図3：三大都市圏・平均時給の前年同期比（オファー）



出所：図1、図2、図3いずれもタイミーデータより作成

図4：全国・タイミーを利用したスポットワークの総労働時間（実績）
(万時間)

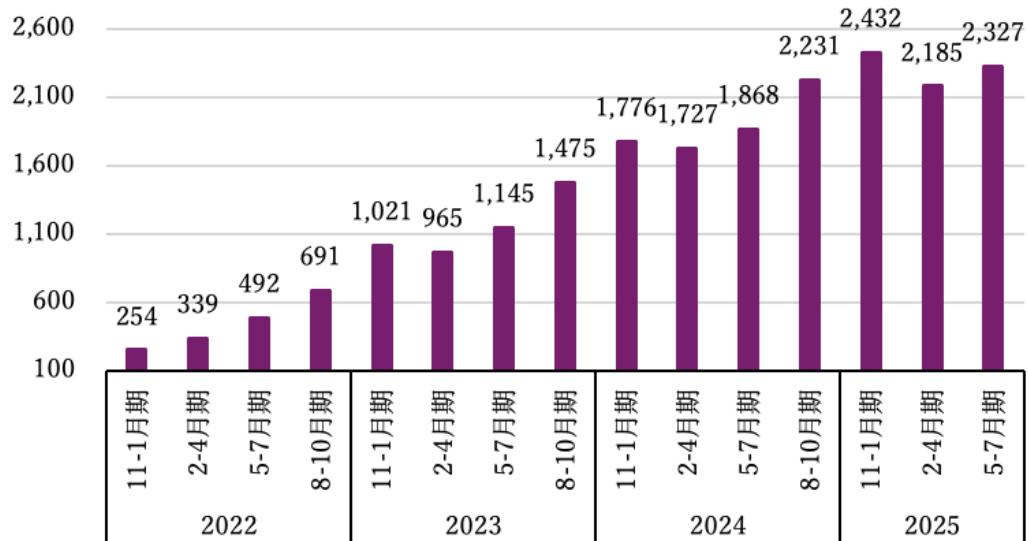
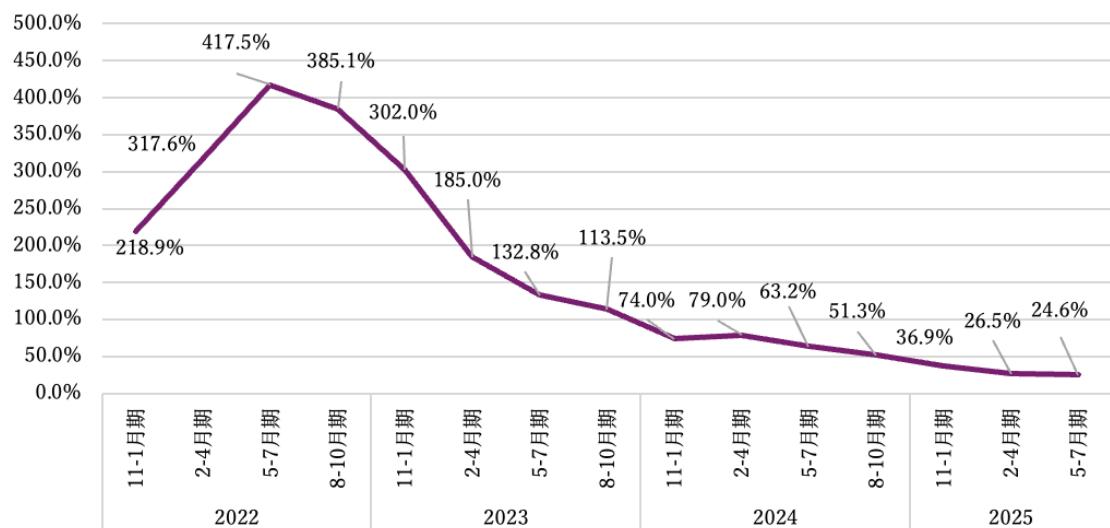


図5：全国・タイミーを利用したスポットワークの総労働時間（実績）の前年同期比



出所：図4、図5いずれもタイミーデータより作成

図6：全国・タイミーを利用したスポットワークの総賃金額（実績）

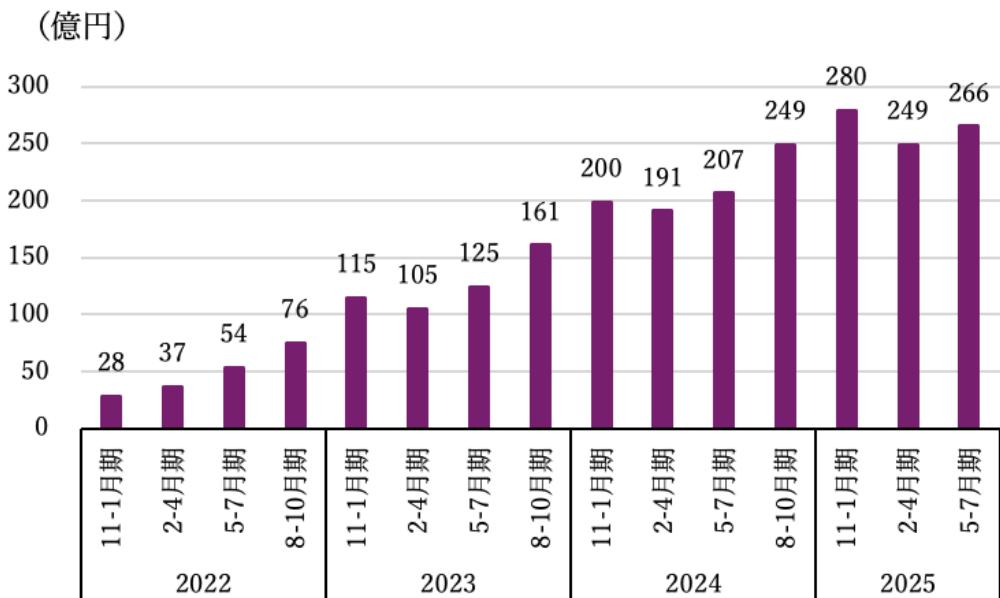
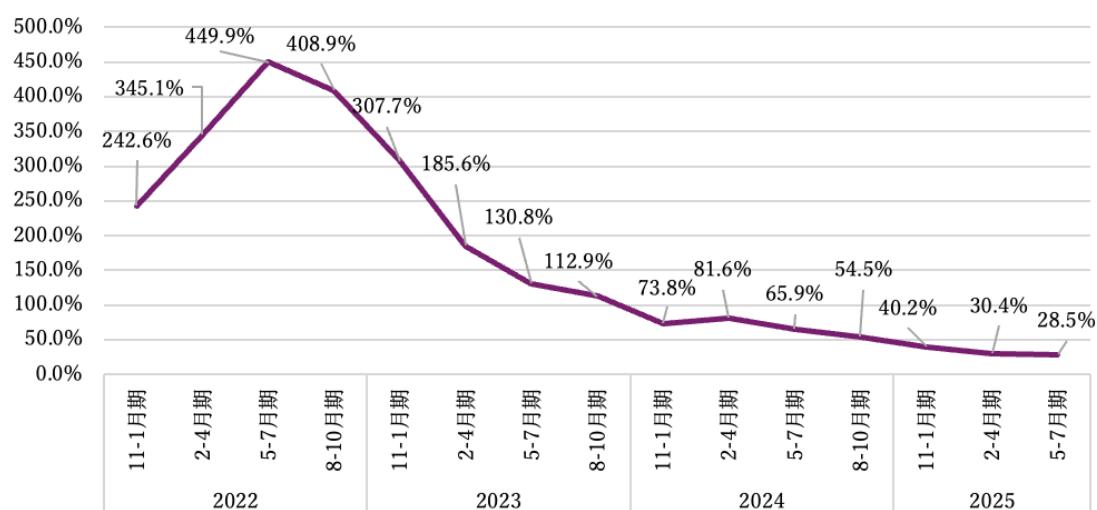


図7：全国・タイミーを利用したスポットワークの総賃金額（実績）の前年同期比



出所：図6、図7いずれもタイミーデータより作成

職種別・数表（オファー）

全国					
	募集件数（件）	前年同期比	平均時給（円）	前年同期比	平均労働時間（時間）
16 社会福祉の専門的職業	53,771	121.7%	1,204	2.9%	4.4
25 一般事務の職業	25,786	109.9%	1,221	5.6%	3.1
28 営業・販売関連事務の職業	12,992	105.0%	1,229	7.9%	3.3
29 外勤事務の職業	648	-47.7%	1,296	11.8%	3.0
32 商品販売の職業	874,374	21.9%	1,089	4.3%	4.1
38 生活衛生サービスの職業	91,024	148.5%	1,324	7.0%	4.0
40 接客・給仕の職業	1,178,341	10.3%	1,138	2.5%	4.2
42 その他のサービスの職業	156,687	68.8%	1,195	3.0%	4.6
45 その他の保安の職業	3,310	24.1%	1,117	3.7%	4.1
66 自動車運転の職業	10,301	83.7%	1,189	5.2%	3.2
75 運搬の職業	904,564	30.9%	1,127	3.5%	4.6
76 清掃の職業	108,851	51.3%	1,115	3.9%	3.9
77 包装の職業	49,754	43.0%	1,120	4.4%	5.4
78 その他の運搬・清掃・包装等の職業	117,475	20.9%	1,115	3.8%	4.6
全国計	3,642,804	27.1%	1,131	3.8%	4.3
三大都市圏					
	募集件数（件）	前年同期比	平均時給（円）	前年同期比	平均労働時間（時間）
16 社会福祉の専門的職業	42,023	93.5%	1,226	4.1%	4.5
25 一般事務の職業	21,046	113.0%	1,250	5.1%	3.0
28 営業・販売関連事務の職業	9,987	170.1%	1,259	4.7%	2.9
29 外勤事務の職業	465	-56.9%	1,293	10.0%	2.9
32 商品販売の職業	483,560	17.3%	1,140	3.9%	4.1
38 生活衛生サービスの職業	75,963	133.4%	1,303	5.0%	4.1
40 接客・給仕の職業	751,323	3.1%	1,185	2.7%	4.2
42 その他のサービスの職業	105,210	52.1%	1,229	3.3%	4.6
45 その他の保安の職業	2,589	42.3%	1,136	2.5%	3.7
66 自動車運転の職業	7,306	96.6%	1,233	4.6%	3.1
75 運搬の職業	576,995	28.1%	1,170	3.3%	4.7
76 清掃の職業	53,411	51.3%	1,175	3.6%	3.8
77 包装の職業	36,246	43.8%	1,148	4.1%	5.5
78 その他の運搬・清掃・包装等の職業	69,198	20.3%	1,165	3.6%	4.6
三大都市圏計	2,265,099	22.1%	1,179	3.6%	4.3
三大都市圏以外					
	募集件数（件）	前年同期比	平均時給（円）	前年同期比	平均労働時間（時間）
16 社会福祉の専門的職業	11,748	363.4%	1,125	1.5%	4.4
25 一般事務の職業	4,740	97.2%	1,094	6.9%	3.7
28 営業・販売関連事務の職業	3,005	13.8%	1,129	7.4%	4.7
29 外勤事務の職業	183	14.4%	1,303	24.3%	3.2
32 商品販売の職業	390,814	28.0%	1,025	5.4%	4.2
38 生活衛生サービスの職業	15,061	269.2%	1,430	18.7%	3.8
40 接客・給仕の職業	427,018	25.7%	1,054	3.7%	4.2
42 その他のサービスの職業	51,477	117.5%	1,127	4.6%	4.6
45 その他の保安の職業	721	-14.9%	1,049	3.7%	5.6
66 自動車運転の職業	2,995	58.5%	1,082	4.4%	3.7
75 運搬の職業	327,569	36.0%	1,051	4.4%	4.6
76 清掃の職業	55,440	51.4%	1,057	4.1%	4.0
77 包装の職業	13,508	41.0%	1,045	5.3%	5.1
78 その他の運搬・清掃・包装等の職業	48,277	21.9%	1,044	4.2%	4.5
三大都市圏以外計	1,377,705	36.1%	1,053	5.0%	4.3

注1: 職種は厚生労働省編職業分類による

注2: 職種が分類不能なものは内訳に記載していないため、内訳計と合計は一致しない

注3: データはオファー時点

出所: タイミーデータより作成

◇ データの解説

- タイミーに掲載された募集について、オファー時点の募集件数、平均時給、平均労働時間数を集計するとともに、実績ベースでのタイミングを利用したスポットワークによる総労働時間、賃金総額を集計した。
- 集計対象期間は、2022年1Q（2021年11月-2022年1月）から2025年3Q（2025年5月-7月）まで。
- 三大都市圏は首都圏（東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県）、関西圏（大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、奈良県、和歌山県）、東海圏（愛知県、岐阜県、三重県、静岡県）。

本件に関する問い合わせ：

株式会社タイミースポットワーク研究所

E-mail:info-spotwork@timee.co.jp